

7.18 CIM 解決研究会第 51 回勉強会のご報告

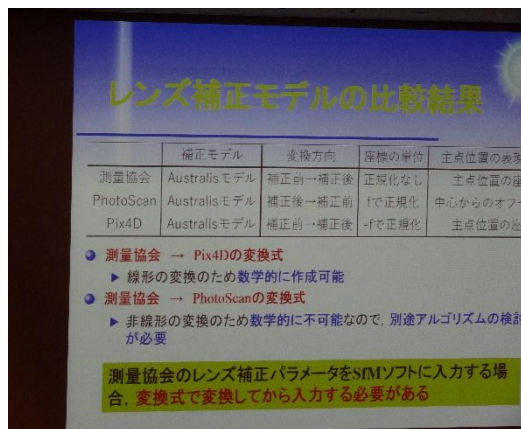
令和元年 7 月 24 日
CIM 解決研究会事務局

去る紀尾井フォーラムにおいて、35 名の参加者を得て第 51 回の CIM 解決研究会勉強会が開催されました。



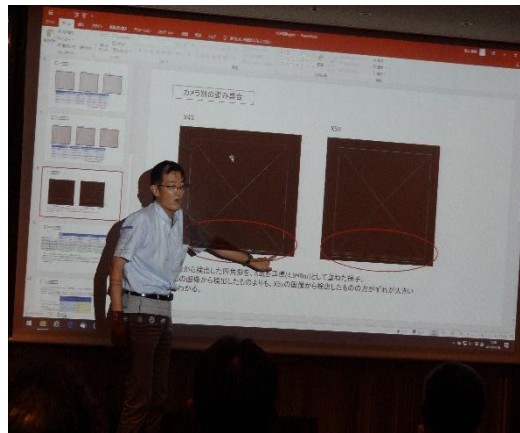
「UAV 空撮画像における 3 次元モデリング (SfM/MVS) ソフトウェアの特性比較と SLAM の現状について」 阪南大学経営情報学部 情報学博士 北川悦司先生

3 次元モデリングソフトウェアの特性を比較した結果などに関するお話を頂きました。参加者の方からは「自分で勉強しても分からない範囲を学ぶ事ができたので良かったです。」といった感想を頂きました。



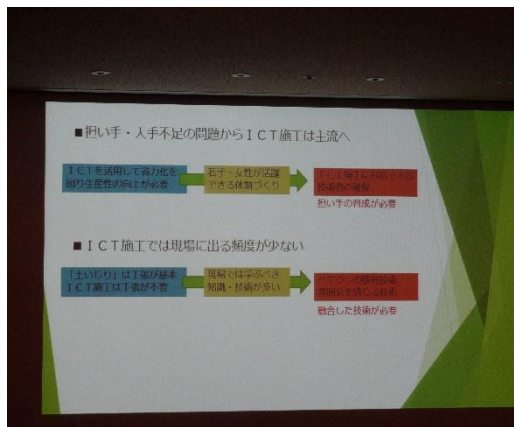
「現場の 3 次元化事例等」 ユタカ工業(株) 福士幹雄

現場における制度検証の結果や、施工状況をまとめた動画に関するお話をさせて頂きました。参加者の方からは「シミュレーションの完成度が素晴らしいです。もっと広まればいいのにとおもいます。」といった感想を頂きました。



「CIM 研 in 富山のご報告」 (株)堀江商会 細川幸寛様

第2回 CIM 研 in 富山を行った際の参加者の反応や、その後の影響についてお話し頂きました。参加者の方からは「地元建設業者さんが ICT に取り込み、興味があるということが実感出来ました。」といった感想を頂きました。



勉強会終了後の懇親会には 18 名の方にご参加いただきました。沢山ご来場頂き有難うございました。

